

# 小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。  
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	AI ロボット「LOVOT」を活用したプログラミング学習	
学年	小学校4～6 学年	
目標	AI ロボット「LOVOT」とプログラミングツール「スクラッチ」を活用して、プログラミングを体験する。	
教材タイプ	ビジュアル言語	
使用教材	LOVOT, iPad, スクラッチ	
環境	児童2～7人で1台の端末を使用	
都道府県	東京都	
実施校	東京都北区立王子第二小学校	
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>学習活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習課題をつかむ。</li> </ol> <p style="text-align: center;">↓</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 プログラミングの基本を知り、LOVOTを動かす練習をする。</li> </ol> <p style="text-align: center;">↓</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 自分たちで動きを考え、LOVOTがその動きをするようにプログラミングを行う。</li> </ol> <p style="text-align: center;">↓</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 自分たちでプログラミングした動きを発表し合う。</li> </ol> <p style="text-align: center;">↓</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 振り返りをする。</li> </ol>	<p><b>【概要】</b></p> <p>新型コロナウイルスによる休校明けに際して児童の心のケアのため実験的に導入したAIロボット「LOVOT」を活用して、プログラミング学習を行った。</p> <p>「LOVOT」は、プログラミングツール「スクラッチ」に対応しており、前後左右の移動などはもちろん、「踊る」などのオリジナルな行動も指示できるようになっている。</p> <p><b>【児童の様子】</b></p> <p>児童は、小グループで話し合いながらどのようなプログラミングにするかを考え、実行できない際には原因を探るなど試行錯誤をしながら、指示を組み合わせているような動きをLOVOTに行わせていた。</p>
		
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室で一緒に過ごしていたLOVOTをプログラムで動かすことができるため、児童は強い興味・関心をもって意欲的に学習に取り組んでいた。</li> <li>・校内ネットワーク環境に対応させるには、一部設定をカスタマイズする必要があった。</li> </ul>	